

村越化石さんと俳句

なぜ、「魂の俳人」とよばれたのか？

化石さんの病気「ハンセン病」は、なおすことがとてもむずかしいものでした。体の見た目のようすから、そばにいると、まわりの人へうつると思われるので、かぞくにめいわくがかかると思い、ひとりで遠くに出てきました。16さいのときでした。

まわりの人びとの目から、かくれるようにちりようをしていたころ、俳句を知ります。戦争もはじまり、いつ死んでもおかしくない世の中で、りっぱな俳句の先生たちとの出あいがあり、化石さんの俳句はじょうずになりました。戦後には病気によくきく薬が出て、命は助かりましたが、そのあとも体のいたみやくるしみがありました。目もわるくなり、48さいでりようほうの目が見えなくなっていました。

それでも、「心の俳句をつくる」という、先生のおしえをむねにきざんでいる化石さんは、自分のからだのこともなにもかも、すべてそのままを、受け入れました。病気になつてしまったつらさやかなしみ、くるしみをのりこえて、命のたいせつさや力強さを俳句によむ化石さんは、いつしか「魂の俳人」とよばれるようになり、たくさんの賞をもらっています。「化石」という名まえは、自分のからだはすでに土にうもれて、石となった「もの」だと考えて、自分でつけたそうです。

「……わたしにとって、俳句は救いであつた。自然をうたい、自分のそんざいを作品にのこせたことはよるこびであつた。これからも自然とともに生きる俳句をつくりたい。自然を守り、日本語を守るためにも、俳句の火を消してはならないと思う。」

これは、80さいになる年の化石さんのことばです。

左に、村越化石さんの俳句を、いくつかしょうかいします。



生き堪えて 七夕の文字 太く書く(昭26)

しせつの俳句なまでの、七夕まつりをした。男の子・女の子それぞれ
のしせつに住む、子どもたちにもきでもらい、いつしよにかざつた。
生きていくからこそ、できることだと思つた。

生きねばや 鳥とて雪を 払い立つ(昭46)

さむい雪の中でも、鳥でさえ 雪をはらつて立ちあがる。
わたしも、目が見えないという、くるしみやつらさを
のりこえて しっかりと生きていこう。

「玉露の里」にある、化石さんの句碑



望郷の 眼覚む 八十八夜かな(平7)

今日は八十八夜。ふるさとでは みんながお茶つみに
いそがしいときだろう。
目に見えなくとも、お茶のかおりで、子どものころの
なつかしいけしが、思いだされる。

第16回 “魂の俳人” 藤枝市村越化石俳句大会 〈小学生の部〉 募集要項

村越化石さんは、大正11年に藤枝市岡部町で生まれました。むずかしいびょうきにかかり、かぞくから遠くはなれた場所にすみ、ちりようを受けました。つらい生活の中で、ゆうめいな先生に俳句をおしえてもらい、すばらしい俳句をつくるようになります。その後、新しくすりがはつめいされて、びょうきはなおりましたが、48さいのときに、りよう目が見えなくなってしまうました。化石さんは、目が見えなくても、前むきですばらしい句をつくりつづけて、「魂(たましい)の俳人」とよばれるようになりました。しかし、さんねんなことに、平成26年3月に、91さいでなくなりました。ぜひみなさんに村越化石さんを知ってもらい、俳句をつくる楽しさを学んでほしいと思います。きがるなきもちで俳句をつくり、おうぼをしてください。お待ちしています。

★応募のきまり… 1人1句です。左側の応募用紙を使用してください。

学校でとりまとめて応募してください。

必ず、一つの句の中に季語(き)・きせつをあらわすことば(を)を入れてつくってください。

★選者… 有馬朗人(ありま あきと) 俳誌「天為(てんい)」主宰 平成30年蛇笏賞受賞 (関森勝夫(せきもり かつお) 俳誌「蜻蛉(せいらい)」主宰)

★賞… 村越化石賞(1名) 市長賞(1名) 教育長賞(1名) 文化協会会長賞(1~2名) 入選(10名程度)

★応募締切… 令和2年9月9日(水) ※学校への提出期限は学校の指示にしたがつてください。

★主 催… 藤枝市

★応募先・問合せ先 〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号

藤枝市役所 街道・文化課

(電話番号) 054-643-3030



1・2年生用

★表彰式… 令和2年12月6日(日) 予定 ※入賞者には事前に連絡します

*応募用紙記載の個人情報他に流用いたしません。

第16回 “魂の俳人” 藤枝市村越化石俳句大会 〈小学生の部〉 応募用紙

★学校名・学年を忘れずに。また、作品と氏名には、ふりがなをおねがいます。

作品 (ふりがな)

学校名	学年	氏名 (ふりがな)
小学校		